

2013年1月25日（金）

被災地視察&意見交換（関連団体等）

視察候補地

沿岸部北部の相馬市・南相馬市周辺

沿岸部南部のいわき市・広野町周辺

県内仮設住宅

シンポジウム

2013年1月26日（土） 13:30-17:00

基調報告

鈴木 浩（明治大学客員教授、福島大学名誉教授）

「復旧復興まちづくりの課題と展望」

報告 1

古河 司（福島県）

「東日本大震災における福島県の住宅対策」

報告 2

糸長浩司（日本大学）

「飯館村の復興まちづくり」

報告 3

志村秀明（芝浦工業大学）

「二本松・浪江・須賀川の復興まちづくり」

報告 4

辺見美津男（建築家、J I A 福島地域会）

「復興まちづくりと建築家」

報告 5

芳賀沼整（建築家、はりゅうウッドスタジオ）

「復興まちづくりと住宅再建」

モデレーター：北原啓司（弘前大学）

福島県における 復旧復興まちづくりを考える

2013年1月26日（土）13:30-17:00

〒960-8041 福島県福島市大町 7-11

ホテルサンルートプラザ福島 2階芙蓉

参加費 1500円

2013年1月25日（金）

被災地視察&意見交換（関連団体等）

「福島県における復旧復興まちづくりを考える」

日時

2013年1月25日 - 26日

主催

日本建築学会・東日本大震災復旧復興支援部会

連絡先（事務局 事業担当）

三島 隆

電話 03-3456-2051

FAX 03-3456-2058

E-mail mishima@aij.or.jp

日本建築学会東日本大震災復旧復興支援部会では、2012年1月の北上シンポジウムを第一回とし、第二回「復興の原理としての法」（3月）、第三回「復興の原理としてのコミュニティオランダからの提言」（5月）、第四回「復興の原理としての建築」（11月）と被災地支援のための議論を重ねてきました。2013年3月27～29日には、日本建築学会「東日本大震災2周年シンポジウム」が開催されますが、それに先立って、福島において復旧復興まちづくりの真の課題と展望を巡って議論したいと思います。